

「在宅系介護事業者における介護品質評価に向けた課題整理」について

筑波大学および株式会社エス・エム・エスでは、標題の研究を実施しております。概要は以下の通りです。

研究の意義と目的

本邦において、介護サービスを提供する事業者の数は増加し続けておりますが、介護サービス提供事業者を客観的に評価する指標は定まっておらず、事業所の質を評価する指標の作成は喫緊の課題です。

本研究の目的は、株式会社エス・エム・エスが所有する介護保険レセプト、介護サービスのアセスメント、ケアプランなどに関するデータを二次的に使用し、算出可能な介護サービスの品質評価指標を検討することです。本研究において指標の定義や算出方法を提示し、その課題を整理することは、将来の指標の作成に貢献するものと考えられます。

研究対象者

株式会社エス・エム・エスが展開する介護保険請求および利用者評価ツールである「カイポケ」を導入している事業者において、介護保険サービスを利用された方

研究実施期間

医の倫理委員会承認後 ～ 平成 32 年 3 月 31 日

研究方法

本研究は株式会社エス・エム・エスとの共同研究として実施します。株式会社エス・エム・エスは、ICTを活用し、介護事業者の経営を総合的に支援する「カイポケ」と呼ばれるサービスを展開しており、介護保険サービスを提供する事業者およびその利用者のデータが蓄積されています。

本研究では、これらの種々のデータを二次的に利用し、介護サービスの品質評価指標について検討します。まず、指標として利用可能と考えられるもの（要介護度の推移等）を算出し、次に算出した指標について事業者ごとに比較を行うことで、指標としての利用可能性を検討します。

なお、本研究において用いる情報は、個人が特定できないよう匿名化されたデータです。なお、データの利用は筑波大学および株式会社エス・エム・エスの担当者に限られます。

利用を予定している情報

介護アセスメントに関する情報、ケアプランに関する情報、居宅サービス計画書に関する情報、居宅介護支援事業所に関する情報、職員の資格に関する情報、介護の目標に関する情報、介護保険レセプトに関する情報、通所介護に関する情報、被保険者証台帳、福祉用具に関する情報、訪問介護に関する情報、職員の勤務時間に関する情報、障害福祉サービスに関する情報

代表研究機関

筑波大学 ヘルスサービス開発研究センター（研究責任者：田宮菜奈子）

共同研究機関

株式会社 エス・エム・エス（研究責任者：小林秀）

本研究への参加を希望されない場合

対象者の方やご家族（ご遺族）が本研究への参加を希望されず、資料・情報の利用の停止を希望される場合は、下記の問合せ先へご連絡ください。なお、すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

問い合わせ先

筑波大学 ヘルスサービス開発研究センター 田宮 菜奈子

茨城県つくば市天王台 1-1-1 医学系学系棟 861 TEL: 029-853-8849(代) Email: hsr@md.tsukuba.ac.jp

株式会社エス・エム・エス A&I 推進部 小林 秀

東京都港区芝公園 2-11-1 住友不動産芝公園タワー TEL: 03-6721-2400(代) Email: smsinfo@bm-sms.co.jp